

(仮称)新宿区子ども・子育て支援事業計画(第二期)  
(令和2年度~令和6年度) 骨子案

第1章

総合ビジョン  
「子育てコミュニティタウン新宿」

- ①子育てを応援する人とサービスが豊富なまち
- ②支えあいの子育てから新しい出会いと世代を超えた交流が生まれるまち
- ③都市の魅力が子育てに活かしているまち
- ④ワーク・ライフ・バランスが実現のとれた子育て環境を実現するまち

- 計画策定に当たっての4つの視点
- ①子どもの権利を大切にし、子どもの幸せを第一に考える視点
  - ②子育て家庭の多様なあり方を尊重する視点
  - ③子育てを社会全体で支援する視点
  - ④サービスの質の向上と、効果的な提供を目指す視点

基本目標(数値目標)

「子育てしやすいまち」の実現  
—子育てしやすいまちだと思ふ人の割合—

	(平成30年度調査結果)	(目標)
○就学前児童保護者	59.3%	65.0%
○小学生保護者	61.9%	65.0%

計画の基本的な考え方

1 計画の位置付け及び計画期間

(1) 計画の位置付け  
・次世代育成支援計画の説明  
・子ども・子育て支援事業計画の説明

【図・表】  
・2つの計画の構成

(2) 計画の期間

(3) 他の計画との関係  
【図・表】  
・計画等の体系フロー

2 新宿区の人口・世帯等の状況

(1) 総人口、年齢6区分別人口の推移  
新宿区の人口・世帯等の状況  
【図・表】  
・年齢6区分別人口の推移  
・人口総数  
・総人口に占める外国人の割合

(2) 出生数の推移  
【図・表】  
・出生数の推移

(3) 合計特殊出生率の推移  
【図・表】  
・合計特殊出生率の推移

(4) 世帯数の推移  
【図・表】  
・世帯数及び1世帯あたり世帯人員数の推移  
・家族類型別世帯数の推移

(5) 少子高齢化  
【図・表】  
・年齢3区分別人口の推移

(6) 子どもがいる夫婦の世帯に占める、末子の年齢別「夫婦とも就業」の世帯の割合  
【図・表】  
・子どもがいる夫婦の世帯に占める、末子の年齢別「夫婦とも就業」の世帯の割合

3 (仮)子ども・子育て支援事業計画の総合ビジョン

(1) (仮)子ども・子育て支援事業計画の総合ビジョン(『子育てコミュニティタウン新宿』) ⇒

【4つのビジョン】

- ①子育てを応援する人とサービスが豊富なまち
- ②支えあいの子育てから新しい出会いと世代を超えた交流が生まれるまち
- ③都市の魅力が子育てに活かしているまち
- ④ワーク・ライフ・バランスが実現のとれた子育て環境を実現するまち

4 基本目標

(1) 「子育てしやすいまち」の実現  
【図・表】  
・数値目標  
・過去の実績、説明

5 施策目標

(1) 施策目標  
【計画策定に当たっての4つの視点】

- ①子どもの権利を大切にし、子どもの幸せを第一に考える視点
- ②子育て家庭の多様なあり方を尊重する視点
- ③子育てを社会全体で支援する視点
- ④サービスの質の向上と、効果的な提供を目指す視点

【4つの目標】

- ①未来を担う子どもたちの生きる力と豊かな心を育てます
- ②健やかな子育てを応援します
- ③きめこまかなサービスですべての子育て家庭をサポートします
- ④安心できる子育て環境をつくります

6 施策の体系

(1) 施策の体系  
【図・表】  
・施策体系

(2) ライフステージを見通した切れ目のない次世代育成支援  
【図・表】  
・各ライフステージに関連する主な事業

- ①子育てを応援する人とサービスが豊富なまち
- ②支えあいの子育てから新しい出会いと世代を超えた交流が生まれるまち
- ③都市の魅力が子育てに活かしているまち
- ④ワーク・ライフ・バランスが実現のとれた子育て環境を実現するまち

計画策定に当たっての4つの視点

- ①子どもの権利を大切に、子どもの幸せを第一に考える視点
- ②子育て家庭の多様なあり方を尊重する視点
- ③子育てを社会全体で支援する視点
- ④サービスの質の向上と、効果的な提供を目指す視点

基本目標(数値目標)

「子育てしやすいまち」の実現  
—子育てしやすいまちだと思ふ人の割合—

	(平成30年度調査結果)	(目標)
○就学前児童保護者	59.3%	65.0%
○小学生保護者	61.9%	65.0%

4つの目標

目標1  
未来を担う子どもたちの生きる力と豊かな心を育てます

目標2  
健やかな子育てを応援します

目標3  
きめこまかなサービスですべての子育て家庭をサポートします

目標4  
安心できる子育て環境をつくります

目標5  
社会の一員として自分らしく生きられる環境づくりを推進します

18の施策

- 1 未来を担う子どもたちが大切にされる社会に向けて
  - ① すべての子どもが自分らしく育ち社会に参加する権利
  - ② 虐待から子どもを守るための取組み
  - ③ 子どものいじめや不登校等の防止の取組み
- 2 未来を担う子どもたちの生きる力を育てるために
  - ① 質の高い学校教育の推進
  - ② 一人ひとりの特性に応じた発達と自立への支援
- 3 未来を担う子どもたちが心身ともに豊かに育つために
  - ① 心とからだの栄養素「遊び」
  - ② 心とからだの栄養素「文化・芸術」
  - ③ 心とからだの栄養素「食」
- 4 子どもから若者までの切れ目のない支援に向けて
- 5 未来を担う子どもたちが国際社会で活躍するために

- 1 妊娠・出産からはじまる子育て支援の取組み
- 2 子どもの健やかな成長のために
  - ① 乳幼児の健やかな発達支援
  - ② 学童期から思春期までの健康づくり

- 1 子育て支援サービスの総合的な展開
  - ① 子育て支援サービスの充実
  - ② 経済的な支援
  - ③ 子どもの貧困問題に向けた取組み
- 2 就学前の教育・保育環境の充実
  - ① 保育所待機児童の解消
  - ② 保育サービスの充実と質の確保
  - ③ 幼児教育環境の充実
- 3 放課後の子どもの居場所の充実
  - ① 学童クラブの充実と質の確保
  - ② 児童館・放課後子どもひろば等の充実
- 4 特に配慮が必要な子どもと家庭のために
- 5 ひとり親家庭への支援
- 6 子育て視点のワーク・ライフ・バランスのために
- 7 外国につながる家庭、子どものために

- 1 みんなで子どもの育ち・子育てを支えあえる環境づくり
- 2 子どもの笑顔があふれるまちづくり
- 3 もっと安全で安心なまちづくり
- 4 未来の子どもたちへの環境づくり

- 1 ワーク・ライフ・バランスが実現できる取組みの推進
- 2 男女がともに自分らしく生きるために
- 3 若者支援の総合的な推進

主な特徴(現状と課題・取組の方向)

- 子どもの権利を守り、子どもや家庭へのよりきめ細かな支援体制を構築するための児童相談所の整備等を示す。
- 子どもの学力や学習状況、心身の状況を的確に捉え、より質の高い学校教育とするための方策等を示す。
- 「遊び」場等の環境整備や機会の充実、創造性や感受性等を育むための「文化・芸術」の鑑賞・体験の機会の提供、望ましい食習慣を示す。
- 子どもが社会的に自立した若者に成長していけるよう、早い段階からの支援と、その後の切れ目のない支援を示す。
- グローバル社会を生きるための国際感覚や多文化への理解を養うための方向性を示す。
- 妊娠・出産期における母親の心身に対する健康対策から、出産後の育児まで切れ目のない支援の継続についてを示す。
- 発達に応じた健康診査や病氣・事故の予防についてを示す。
- 子どもの健全育成に必要な支援・相談体制やそれら情報を発信する体制及び貧困が世代を超えて連鎖することを防ぐための方策等を示す。
- 待機児解消や多様な保育ニーズへの対応及び保育の質の確保や幼児教育のあり方についてを示す。
- 放課後に子どもが安心して過ごせる、学童クラブや放課後子どもひろば等についてを示す。
- 保育所、子ども園、幼稚園、学童クラブ、放課後子どもひろば等における、特に配慮が必要な子どもと家族のための支援体制についてを示す。
- ひとり親家庭への支援や相談窓口についてを示す。
- 子育てと仕事の両立を図るための支援についてを示す。
- 外国にルーツを持つ子どもや保護者が地域や学校での生活に不自由を感じないような支援について示す。
- 子育て支援活動の輪をさらに広げるための取組みについてを示す。
- 子育てしやすいまちづくりに向けた交通環境の整備や商店主や事業主等との連携についてを示す。
- 安全で安心して暮らしていくための取組みやSNS・インターネットの正しい利用方法等についてを示す。
- 地球環境に配慮できる能力の向上や居住環境の改善を支援するための取組みについてを示す。